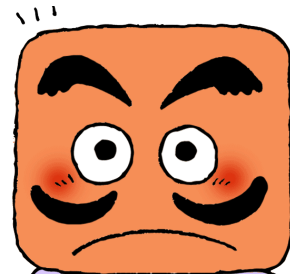


「だるまさんがころんだ」
このごろ良く遊んでいる遊びです。でも、自分たちで遊びながら作ったルールで遊んでいるのです。途中から参加するとルールが分からないはずなのに、上手に参加している子どもたちです。子どもたちが自分たちで作った遊びのルールだからです。私たち大人がルールと決めつけて守っているルールではないのです。自分たちで必要なルールを作って遊んでいるのです。

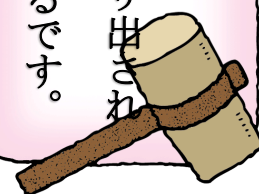
「ルールのような約束事も決して自分を抑えるものではなく、そのおかげでみんなが自己発揮しながら楽しく生活できるとてもいいものだ」

そういう体験を積み重ねてほしいと思っています。ルールありきで、何のためにそのルールがあるのかわからずに従うのではなく、体験しながら必要だからルールを作っていく、行きついたところは、ちゃんとしたルールであってほしい。そこには、「自分をコントロールし、我慢することも大切」です。友だちと一緒に遊ぶと楽しい。その友だちと遊ぶために我慢してみよう。少し我慢したら、楽しく遊べた。その積み重ねで必要なルールが作られていくのです。

保育室すまいるのルールも積み重ねでできていくルールでありたいものです。



様々な体験を積み重ね一人ひとりの乳幼児に
自分の意思・必要感・必然性などによって作り出される
充実感が味わえる場、それが保育室すまいるです。



基本保育時間は、
7:00~19:00 です。
7:00~7:30、
18:30~19:00
の利用の場合は、
お知らせください。



明けましておめでとうございます。

今年もよろしくお願ひいたします。

※雪が降ることを期待して、子どもたちの体制と保育者の体制が整えば雪遊びをしたいと思っています。いつできるかわからないので、いつでも雪遊びができるように手袋、スノー用のジャンパー・ズボンをご用意下さい。